

NO. 413
平成11年(1999)
3/1(月)



小笠原 —OGASAWARA— 村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数(2/1)

	2409人	
	父島	母島
人口	1965人	444人
世帯	1093	223
短期滞在者	175人	41人

1月気象状況(父島)

最高気温	24.1℃
最低気温	12.6℃
平均気温	19.1℃
平均湿度	66%
月降水量	39.5mm

ダム貯水量

2/26現在	
父島	97/100
母島	100/100

ホームページアドレス

<http://www.Islands-net.metro.tokyo.jp/ogasawara/>

小笠原の花・木・鳥・魚

花	ムニンヒメツバキ	鳥	ハハジマメグロ
木	タコノキ	魚	アオムロ

村議会議員選挙立候補予定者 説明会の開催について

小笠原村議会議員選挙が、四月二十五日に執行されます。この選挙の立候補の届出・受付を円滑に行うとともに、公正かつ適正な選挙を行うため左記のとおり説明会を開催いたします。対象となる方は、出来る限り出席をお願いいたします。

◎対象者

- ・小笠原村議会議員選挙立候補予定者
- ・選挙の総括責任者及び出納責任者を予定されている方

◎日時及び場所

父島 三月三十日(火) 十五時～

小笠原村役場(村議会議事堂)

母島 三月二十九日(月) 十一時～

小笠原村役場母島支所

(二階会議室)

問合せ先

選挙管理委員会事務局 二・三二二一

固定資産課税台帳の 縦覧について

縦覧について

固定資産税は、自治大臣の定めた固定資産評価基準により、村役場が固定資産の価格を決定し、この価格にもとづいて課税されます。固定資産税の納税義務者は、この価格を知るために地方税法の規定により課税台帳の縦覧をすることができます。

縦覧期間は、次のとおりです。

◎期間及び時間

三月一日(月)～二十三日(火)

※土・日・祝日を除く

※八時～十七時まで(昼休みを除く)

◎場所 総務課税務係/母島支所

◎縦覧できる方

村内に固定資産を所有している本人、また

はその関係者(所有者の同一世帯の親族、納税管理人)です。代理の方は、委任状が必要です。

※縦覧を希望する方は、縦覧期間中に印鑑(代理人の場合は委任状も)をご持参の上、窓口にて縦覧の申請をして下さい。

問合せ先

総務課税務係 二・三二二一
母島支所 三・二二二一

乳幼児健康診断のお知らせ

村では、乳幼児の健全な育成を目的に乳幼児の健康診断を実施しています。今月の実施日程は、次のとおりです。

◎父島 三月四日(木)

十四時より 保健所

◎母島 三月十六日(火)

十四時より 母島診療所にて

なお対象者には、個別に通知いたします。

問合せ先

村民課住民係 二・三二二三

育児学級のお知らせ

赤ちゃんと一緒に三月三日のひなまつりをお祝いしませんか。おやつ作りなどをしながら育児についてみなさんとお話をしたり、お友達を作ったりなどの楽しい会です。

◎父島 三月三日(水)

九時～十一時まで 保健所にて

・内容 「熱性けいれん」についての講義・おやつ作り等

・対象者 一歳児頃の乳児とその保護者

・問合せ先 村民課住民係 二・三二二三

成人病ドック結果通知について

十二月に実施した成人病ドックの結果通知が届いています。結果通知は、受診された方全員にあります。治療や精密検査が必要な場合もありますので、受取にいらしていない方は、村役場までおいでください。

また、結果についてのお問合せは、役場もしくは保健所で、いつでも受付けております。

問合せ先

村民課住民係 二・三二二三
保健所 二・二九五

ポリオ予防接種について

昭和五十年から五十二年に生まれた方について、ポリオの免疫を保有している方の割合が他の年齢層に比べて低いことが、厚生省の調べで分かりました。

そこで、五十年から五十二年までに生まれた方は：

★ポリオウイルス常在国に渡航される時など再度ポリオワクチンの接種(追加接種)を受けるなどの注意が必要です。

★お子様がポリオワクチンを受ける時は乳幼児の便に手を触れないで感染を防ぐ注意が必要です。

ポリオウイルスには、I型、II型、III型があります。昭和五十年から五十二年に生まれた方は、他の年齢層に比べて、I型に対する免疫を有している方の割合が低くなっていますが、II型に対しては、他の年齢層同様、高い割合で免疫を有しています。

今までこの三つの型のどれかの免疫を有している方が、他の型のポリオに感染して重症になった例はありません。この年齢層の方でも、小さい時にワクチンを接種していれば、あまり心配することはないでしょう。

なお、ご相談や、ご不明な点がありましたら、診療所まで問合せ下さい。

問合せ先 小笠原村診療所 二・三八〇〇

地域振興券を交付します

二月号で、案内した地域振興券を、三月十七日(水)から対象者の方に交付します。この地域振興券は九月十六日(木)まで別表の事業者(商店等)で使用する事ができます。使用できる事業者が増えた場合には、その都度紙面でお知らせします。

◎交付対象者

地域振興券の交付対象者は、村民だより二月号でお知らせしたとおりです。対象者には、次の方法で交付します。

◎交付方法

①十五歳以下の児童が属する世帯の世帯主の方。

三月十七日以降対象者に地域振興券を郵送いたします。(お手元には数日で配達されます。)

②年金、手当等の受給者として対象となっている方。

①と同じ。ただし、村民税の課税状況が地域振興券交付の条件となっている方は、窓口で交付資格の確認を行ったうえで、申請、交付となります。(対象の方にはお知らせを郵送します。)

③六十五歳以上の方で村民税の課税条件などにより、地域振興券の交付対象となっている方は窓口で交付資格の確認を行ったうえで、申請、交付となります。(対象の方にはお知らせを郵送します。)

◎特定事業者の募集

地域振興券取扱民間事業者を引き続き募集します。取扱を希望される事業者は、所定の手続きによりお申し込み下さい。

問合せ先

地域振興券の交付に関すること

総務課総務係

事業者(商店等)に関すること

産業観光課産業観光係

二・三二二一
二・三二二二
二・三二二四

地域振興券取扱事業者(商店等)名

島 別	事業者(商店)名	業種	島 別	事業者(商店)名	業種	島 別	事業者(商店)名	業種
父 島	小笠原島農協	小売	父 島	海遊	飲食	母 島	小笠原島農業協同組合	小売
	小笠原消費生活協同組合	小売		カフェグリーンペペ	飲食		小笠原母島漁業協同組合	小売
	小笠原民芸品センター	小売		カラオケホエール	飲食		前田商店	小売
	クッシー	小売		勘佐	飲食		大漁寿司	飲食
	グラスルームサン	小売		チャーリーブラウン	飲食		伊豆諸島開発母島代理店	海運
	小祝商店	小売		茶里亭	飲食		小笠原海運母島代理店	海運
	ジージーのお魚ギャラリー	小売		ホライズンドリーム	飲食			
	パパの手	小売		伊豆諸島開発母島代理店	海運			
	パンガロウル田口商店	小売		小笠原海運父島営業所	海運			
	フリーショップまるひ	小売		クレセント	宿泊			
	フローラ	小売		ホテルホライズン	宿泊			
	ローカルベーカーリー	小売		ダスキン小笠原	リース			
	エスコート	小売他		NTT小笠原父島営業所	→			
	ダイビングサービスKAIJIN	小売他		小笠原ガス				
	はからめタウン	小売他						
								*NTT、小笠原ガスでは、商品の購入に限り使用できます。電話料金、ガス料金のお支払いには使用できません。

競争入札参加資格の

申込受付について

平成十一・十二年度建設工事等及び物品買入れ等競争入札参加資格審査申込の受付を行っています。

◎受付期間

三月三十一日(水)まで

◎受付場所

企画財政課財政係(郵送可)

◎様式

東京都様式

問合せ先

企画財政課財政係

二・三二二二

ごみの収集方式が変わります

(父島)

父島では、父島クリーンセンターが完成することで、三月十五日より、毎日のごみの出し方が変わります。

今回は、次の点について、大幅な変更となりますので、三月に入ってからお配りする分別表や変更のお知らせを良くご覧になり、お間違えないようお願いいたします。

《変更する点》

◎ごみの分別が六分別収集に変わります。

①焼却ごみ

②金属類

③空き缶

④空きびん・ペットボトル

⑤有害物・危険物

⑥粗大ごみ

◎ごみの出し方が変わります。

- ・焼却ごみはバケツ又は東京都の指定袋。
- ・空き缶などはコンテナ回収。コンテナには、必ず袋から出して入れて下さい。
- ・粗大ごみは従来どおりの出し方です。

◎ごみの収集曜日・回数が変わります。

地域内で統一性がなかった収集曜日を、ある程度、統一させます。

小笠原村においても、最終埋立処分場の確保が困難になっています。各ご家庭においても、どのようにしたらごみが減量できるか、話し合ってみてください。

ステーション収集以外にも、婦人会で牛乳パックの回収も行っていますので、ご協力下さるようお願いいたします。

ごみは、混合されると資源化できません。分別されていないごみは、クリーンセンターの運転に支障をきたしたり、最終的には埋立処分をせざるを得なくなったり、様々な問題を引き起こします。

『自分一人くらいい』などと考えないで下さい。公害の発生を防止し、資源循環型社会を作るのは、一人ひとりの自覚と努力です。

問合せ先

産業観光課産業観光係

二・三二二四

母島保育園児募集について

二月号で紹介しました母島保育園児の入園資格に間違いがありましたので、訂正し、お詫び申し上げます。

◎入園資格

満三歳から小学校入学前までの保育を要する幼児(平成五年四月二日生まれから平成八年四月一日生まれ)

問合せ先

母島支所

三・二二二一

粗大ごみ収集のお知らせ

【父島】三月二十四日(水)

三月二十五日(木)

【母島】三月二十四日(水)

◎出し方

収集日の朝八時までに、いつもと同じステーションへ、通行の邪魔にならないように出してください。なお、前日の夜には出さないようにお願いします。

◎対象

電気製品・家具・ふとん・自転車など。

◎収集しないもの

バッテリー等の自動車部品、建設廃材、ドラム缶、ボンベ類、鉄屑など。

★粗大ごみの中でまだ十分使えるものや、再利用できるものは、ご近所や知り合いなどに一声掛け合ってみてください。自分にとっては必要無いものでも、他の人にとっては十分活用できるものがあるかもしれません。ごみの減量にご協力ください。

また父島では、ご近所に声を掛けたいうでまだ十分使えるものがあれば、ご二報いただければ引き取らせていただきます。

役場が引き取ったものは、展示会を行い、リユース(再利用する、繰り返して使う)したいと思しますので、ご協力お願いいたします。

問合せ先及び連絡先

産業観光課産業観光係

母島支所

二・三二一四

三・二二一一

ポンコツ車の島外搬出について

三月はポンコツ車の搬出月です。小笠原村では、共勝丸によるポンコツ車(自動車等)の搬出を奇数月に実施しています。

実施日は中旬頃を予定しています。決定次第

第ボスターや防災無線でお知らせします。

条例でいう、自動車等とは次のとおりです。

廃車となった

・自動車

・バイク

・原動機付自転車

畑や個人の庭に置いてあるポンコツ車も、最後は必ず島外搬出してください。

ポンコツ車を出す方は、必ずガソリン・オイルを抜いて持ち込んでください。車両にガソリン・オイルを入れたまま出すと、船倉内で引火・爆発する恐れがあります。積み込み時にメーターが残量を示している車両は、その場で抜いていただきますので、ご注意ください。

また、車内にごみを残したまま出さないようにお願いします。

問合せ先

産業観光課産業観光係

母島支所

二・三二一四

三・二二一一

ごみ会議(父島)を開催します

小笠原村では、ごみ問題の解決と村民参加の村作りを目指し、父島母島ともにごみ会議を開催し、話し合いを続けてきました。第十回(ごみ会議(父島))を開催するにあたり、会議を公開いたします。

ごみ会議は、産業経済団体及び住民団体等からの推薦者、並びに行政から構成されています。これまでにも、父島クリーンセンターの整備の考え方や、ごみの分別方法、リサイクルの取り組みなど、活発な議論が行われ、施策に反映されてきました。

今回の公開は傍聴のみで、委員以外は意見を述べられません。

◎開催日時

三月七日(日)午後六時

◎開催場所

村役場玄関ホール

◎議題等

・父島クリーンセンター稼働に伴う収集方法等の切替日程
・父島クリーンセンターで処分する一部廃棄物の有料化

問合せ先

産業観光課産業観光係

二・三二一四

シロアリ対策のお知らせ

村では「人とシロアリの住み分け」を目指すため、シロアリ防除の専門家による対策事業を実施します。小笠原は、年間を通して温暖な気候のため、イエシロアリの生息に適した環境です。

この機会に、家屋の点検や周辺の樹木対策(樹木幹中の巣の駆除)、家屋の防蟻処理を行って下さい。

イエシロアリの対策で注意が必要なのは、東京二十三区内に生息するヤマトシロアリとは全く生態が違っているという点です。ヤマトシロアリの対策を行っても、イエシロアリには効き目が無く、すぐに再侵入を受けてしまいます。

シロアリ対策、特にイエシロアリの予防・駆除は、樹木対策等の周辺環境対策を含めて考えないと、効果がありません。父島においては、家屋の防蟻処理を行うだけでは不十分なのです。

シロアリの被害でお悩みの方、防蟻処理を予定されている方、家屋の新築を予定されている方などは、この機会に是非ご相談下さい。日程は次のとおりです。

◎防除業者駐在期間

三月二日(火) 入港日から
三月十一日(木) 出港日まで

※前半は父島、後半は母島です。

◎対策事業内容

・長浜トンネル周辺にある樹木の巣の防除処理(母島)

・シロアリ対策区域内公有地の樹木の巣の防除処理(父島)

・シロアリ対策区域内民有地の樹木の巣の防除処理(父島)

・(民有地内の樹木対策については、皆様からの申込みに基づき、被害状況を判定して実施を決定します。五年間保証はありません。)

・シロアリに関する相談受付
(被害兆候の探知方法、羽アリ対策、新築家屋の計画など、どのような相談でも結構です。)

・必要がある場合は、相談だけではなく、家屋の点検も受け付けます。イエシロアリ、ダイコクシロアリ共に、被害に困りの方はお申し出下さい。

・保証を伴う家屋の防蟻処理
(家屋の防蟻処理をされた方には、一定の基準により、奨励金を交付しています。奨励金の詳細につきましては、産業観光課まで問合せ下さい。)

◎対策事業の申込先

次の三箇所です。ただし、保証を伴う家屋の防蟻処理については、商工会へお申し込み下さい。

※日程調整が必要ですので、お早めにお申し込み下さい。

※申込書が用意してありますので、印鑑をご持参願います。

産業観光課産業観光係

母島支所

小笠原村商工会

二・三二一四

三・二二一一

二・二六六六

テレビ地上波

放送中断のお知らせ

太陽雑音の電波妨害現象により、次の時間、放送が中断することがありますのでご了承ください。

予想日

三月八日(月)～十一日(木)

予想時刻

十二時四十四分頃から約六分間

※太陽雑音による電波妨害とは、太陽、放送衛星、受信地が一直線に並んだときに、衛星電波とともに強力な太陽雑音を受けるために起こる現象です。春分及び秋分の日的前後に発生します。

◎脱退手続きのお願い

転勤等で小笠原村から転出する組合員の方は、脱退の手続きを忘れずにしてください。

受付場所

テレビ視聴管理組合(村役場第二庁舎)
母島支所

問合せ先

テレビ視聴管理組合

二・三五一〇

第二十七回

小笠原ロードレース大会

結果報告

一月三十一日(月)に行われましたロードレース大会の各部門の結果を紹介いたします。団体の部以外の各部門については、村民だよりの巻末をご覧ください。

団体の部(男子)

第一位 小笠原支庁

第二位 村役場

第三位 海自 85号

団体の部(女子)

第一位 小笠原中学校
第二位 小笠原小学校
第三位 小笠原高校

大会は晴天のもと無事おこなわれました。出場したランナーの皆さんは日頃の練習の成果を充分に発揮し、各部門において熱戦がくり広げられました。

最後になりましたが、大会の運営に御協力頂いた各関係機関及び諸団体の皆様に、この紙面をお借りしてお礼申しあげます。

体育協会/教育委員会

【お詫びと訂正】

団体の部で記録集計に手違いがあり表彰式での順位と異なっております。選手の皆様にご迷惑をおかけしましたことをお詫び致します。

都民寄席小笠原公演

都民芸術フェスティバルの公演として都民寄席公演を開催します。ぜひご来場下さい。

《父島》

日時 三月九日(火)

開場 十七時三十分

開演 十八時三十分(二十時三十分頃終演)

場所 小中学校体育館

《母島》

日時 三月十日(水)

開場 十七時三十分

開演 十八時三十分(二十時三十分頃終演)

場所 小中学校体育館

◎プログラム

- ・落語 三遊亭 吉窓
- ・落語 神田 陽子
- ・落語 柳亭 痴楽
- ・曲ごま 柳家とし松
- ・落語 桂南喬

※ご来場の際は、履物を(用意下さい)。

教育委員会

小笠原いま・昔(二十一)

思い出草(遠足)

二年生の秋の遠足は西浦でした。玉石のごろごろしている海岸でお弁当を食べていると、穴沢校長先生が来て「美味しそうなお弁当だね。」と声をかけてくれました。父が釣って来たイカの照焼がおかずでした。

穴沢校長先生は私達の担任で、男女二十五名ずつ、五十名の学年を受け持っていました。全校でもいちばん大人数の学年だったのではないのでしょうか。教室はコの字形の校舎の端で、廊下のない広い教室でした。新校舎になってもそうでしたから、卒業迄あまり人数に変動はなかったようです。元氣者揃いでしたし、仲の良い学年でした。小学校六年間、担任は男性でした。

遠足から帰って母に「先生が、美味しそうなお弁当だね、と言ったよ。」「そうかい、イカの照焼がおかずだものね。」と言った母の嬉しそうな顔が、いまだに忘れられません。父は釣りが大好きでした。中でも、イカ引きは得意だったようです。

イカバケは自作でした。バケ用の木をエビ形にけずり、火であぶってこげ目をつけ、腹に鉛をうめ込み、釣針を尾の部分に丸く並べ、糸でぐるぐる巻いて仕上げる。それから、たらいに水を張ってバケを浮かべ、バケがスムーズに進むかどうか、糸を引いて見る。子供達はその作業をめずらしそうに、また楽しく見ていたものです。イカ引きは秋から冬の間、風の無い波の静かな夜、イカバケを流しながら、手漕ぎのカヌーをゆくり走り、時々手心えを確かめながら、また走る。それを繰り返しながら、楽しんだようです。父は、いつも一人で出掛けたので、母が心配していましたが、イカ引きに出た翌朝は、雨戸を開けるのが楽しみでした。大漁の時は、大きなイカが何匹かぶら下がっていたのです。「ウアー大きい。」「ばんざい。」

西浦のお弁当は、このようなイカの照焼き

きがおかずだったのです。(森田嘉子)

四月にお子さんが

新一年生になる保護者の皆様へ

教育委員会では、四月に、新小学一年生と新中学一年生になれるお子様のいるご家庭に対して、就学通知書を発行郵送しています。

この就学通知書は父島・母島小中学校の入学式の受付に必要なものでありますので、三月一日現在、就学通知書がまだ届いていないご家庭がございましたら、申し訳ございませんが、村教育委員会(二・三二一七)までご連絡下さるようお願い致します。

母島フェスティバル開催

昨年六月に続き、母島内の各種産業団体(農・漁・商・観)が連携して母島フェスティバルが開催されます。

ラム酒のカクテルの試飲や特産物の試食、販売の他に母島の食材をふんだんに使った料理コンテスト等も行われます。たくさんのご来場をお待ちしております。

◎開催日 三月二十八日(日)

◎場所 母島特設会場

(母島支所駐車場付近)

★プレイベントもあります(父島)

◎開催日 三月二十二日(月)

◎場所 父島船客待合所

詳しくは、ポスター・チラシをご覧ください。

母島フェスティバル実行委員会

三・二二一

小笠原村行政改革大綱について

村では、「地方公共団体における行政改革推進のための指針」に基づき左記のとおり「小笠原村行政改革大綱」を策定して業務の効率化に取り組んでいます。村民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

小笠原村行政改革大綱

平成十年十月

小笠原村

小笠原村行政改革推進本部

はじめに

村は、総合計画に目標として掲げる「世界のモデル「交流アイランド」小笠原」を実現するため、希望と自信に満ちたふれあいと活力ある地域づくりを図っていかねばならない。

このため行政内部では、事務事業の見直し、適正人員の配置等、組織の改革、事務のOA化等を推進し、より円滑で効率的な事業の実施を図ってきた。

しかしながら、村の行財政を取り巻く環境は依然として厳しく、多様な村民の行政需要に対応するためには、更に効率的な行政を推進することが必要である。

村では、平成八年七月にそれまで組織改革等の実施を担ってきた「小笠原村組織検討委員会」をもとに「地方公共団体における行政改革推進のための指針」による国からの要請内容にも沿う機構として、助役を本部長とする「小笠原村行政改革推進本部」を設置し、村民の行政需要に効率的に対応するための改革の検討を開始し、総合計画達成に向けて、現状の課題の解決方針を中心に「小笠原村行政改革大綱」を策定した。

★基本方針

①村の行財政を取りまく環境は、きわめて厳しいものがある。限られた財源で多様な行政需要に対応し、希望と自信に満ちたふれあいと活力ある地域づくり実現のための行財政の効率的な運営を図るべく、一層の行政改革に邁進する。

②行政改革の推進にあたっては、村民の声を尊重し、議会との連携を密にして、村民の理解のもとに推進本部を核として全庁で取り組んでゆく。

③行政改革大綱は、平成十年度を初年度とする。三カ年を計画期間とし、計画的な推進に努める。

★現状の課題解決方針

①事務事業の見直し

事務事業の整理合理化等

ア 既存の事務事業全般にわたり、行政が持つべき責任範囲を再点検し、行政の役割を明確にする。このことにより、真に必要な業務について効率的に実施できる体制を整える。

イ 村民への行政サービスは限られた一定の財源の範囲内で供されている。行政サービスの公平性確保の面から租税の公平な還元、サービスの均等化等を旨とし受益者負担の適正化に努める。

ウ 行政運営の効率化をはかるため、行政責任の確保、住民サービスの維持向上に留意しながら、可能な事業について民間委託の可能性を検討していく。

エ 村内に指定金融機関がないために執行の大部分を東京都に委託している出納事務について、処理の迅速化、効率化を図るために、村で直接処理する方法を検討する。併せて、複雑かつ煩雑な現在の会計処理システムを改善するために、OA化をさらに推進するとともに、事務処理システムを簡便なものとするよう検討する。

オ 本来、村が主体となっていくべき一部事務で、現在都が主体となっていて行われている事務について、事務分担の再検討を行う。

カ 補助金の交付にあたっては、その公益性、必要性、公平性等を勘案し、整理合理化する。

②組織、機構の見直し

ア 組織、機構に関しては従来からその適正化に努めてきたところであるが、今後さらに多様化が予想される行政需要に的確に対応していくために、引き続き、効率的な組織の検討を行う。

イ 最小限の人数で、最大限の行政サービスを

提供できるよう、課、係への効率的な人員配置を行う。

ウ 複雑、多様化する行政需要に対して、組織の硬直化によるサービスの低下を招かないために、庁内の連絡体制の強化を図り、各セクションが有機的に結びついた組織づくりに努める。

エ 今後の高齢化の進展によりますます行政需要の増加が予想される保健、福祉、医療部門において、住民のニーズに応えつつ、人的及び経済的に効率的な行政サービスが行える方法を検討し、併せてこれに対応する組織の再編を検討する。

③定員管理

定員管理と職員の給与制度の運用については、これまで計画的に実施してきたが、今後も下記のとおり、適切な水準の維持に努める。

ア 長期総合計画の計画的な推進と、多様化する住民ニーズにより行政需要は年々増大してきており、これにこたえていくための組織の構築が求められている。

このため、将来の行政需要を的確に予測するとともに、既存の事務事業においても、民間委託、OA化の更なる推進などによりできる限りの見直しを行い、適正な人員管理を行っていく。

イ 組織の硬直化を防ぐため、スクラップアンドビルドの考え方を明確にし、真に必要な部署への優先的な人員の配置に努める。

ウ 臨時職員の雇用について、業務内容、人数等を検討し、適正な配置に努める。

エ 給与制度については、引き続き適正な水準の維持、制度の運用に努める。

④効率的な行政運営と職員の能力開発などの推進

⑤最小限の人数で、最大限の行政サービスを

提供するためには、職員の資質向上、能力開発は不可欠の問題である。このため、既存の職員研修制度をより充実させるよう検討を進めるとともに、他団体への派遣研修、交流事業等の活用も含め、幅広く検討を行う。

イ 保健、福祉部門等を中心に専門職のニーズ

が高まってきており、今後一層その必要性が増していくことが予想される。このため、計画的に専門職の確保に取り組むとともに、既存職員の技術習得、資格、及び免許の取得などに対して積極的に支援を行い、人材の確保に努める。

⑥行政の情報化の推進、行政サービスの向上

ア 行政の透明性の確保の観点から、情報公開制度の検討を行う。

イ 住民に対して迅速なサービスが提供できるよう、住民基本台帳等の電算化、ネットワーク化を検討する。

ウ 窓口等における職員の適切な接遇等を徹底し、住民サービスの向上に努める。

エ 証明事務の実施の可能性等、東京連絡事務所活用の方法について検討を行う。

⑦公共施設の設置及び管理運営

ア 公共施設の管理運営については、住民サービスの維持向上に留意し、利用効率、使用状況等を勘案して適切な管理運営に努める。また、使用実態、及び経営効率等を精査して、適正な利用者負担額を算定し、より効率的な施設運営に努めるとともに、民間委託について検討を行う。

イ 新設にあたっては公設民営を基本とし、その必要性、将来を含めた維持管理、経営効率等を十分検証し、過度の財政負担を極力さけるよう留意する。

ウ 現在整備中の「地域福祉センター」については、保健、福祉の拠点とするべく、機能的で、効率的な運営ができるよう、運営形態、組織の検討を行う。

⑧地方分権に対応した組織づくり

地方分権の推進により、今後村が処理することのできる事務が増大することを念頭におき、地域の実情に応じた行政サービスをより効率的に提供できる組織の構築に努める。

⑨地方議会

議会についても、その機能に十分留意しながら、効率的な運営がなされるよう、組織、運営の合理化等、自主的検討に委ねる。

村長出張報告

出張期間一月二十七日～二月七日

- ・島しょ町村振興協会総会
- ・東京都町村会定期総会
- ・新エネルギー検討委員会打合せ
- ・都知事との懇談会
- ・石油業界事情説明会
- ・（島）よ地域石油価格について
- ・救急患者夜間搬送要望（防衛庁）
- ・空港設置要望（国会議員）

母島巡回労働相談のお知らせ

小笠原総合事務所では、毎月、「母島」において担当職員による労働相談等を実施しています。

三月の相談日時等は次のとおりです。

なお、「父島」においては、随時、相談をお受けしておりますので、小笠原総合事務所までお問合せ下さい。

◎実施日時

三月一日（月）及び三月二十九日（月）
十七時～十八時まで

◎実施場所

母島村民会館 二階和室

◎相談内容

労働相談（賃金・労働時間・安全衛生等）

労災保険（加入・労災給付等）

求人求職（求人求職申込）

雇用保険（加入・失業給付等）

問合せ先

小笠原総合事務所

二・二二〇二

米穀小売業（新規・更新登録）

（六月一日登録）受付の

お知らせ

◎申請書類の配付

三月一日（月）から

小笠原支庁産業課商工係

◎申請期間

三月十五日（月）～四月三十日（金）

（閉庁日は除く）

問合せ先

小笠原支庁産業課商工係

二・二二二三

東京都小笠原住宅（父島）

新築及び空家

使用者募集について

★新築小笠原住宅（建設中）募集について

◎所在地

小笠原村父島字清瀬

◎募集戸数

十二戸（鉄筋コンクリート三階建）

三DK六十八㎡

◎住宅使用料

未定

◎募集時期

四月十五日（木）～三十日（金）

◎募集説明会

四月二日（金）十時から

小笠原支庁 二階大会議室

★小笠原住宅（父島）空家住宅募集について

◎空家住宅の対象

四月一日～平成十二年三月三十一日までに発生する空家

問合せ先

小笠原支庁土木課住宅係

二・二二二三

東京都小笠原住宅（母島）

空家使用者募集について

◎空家住宅の対象

四月一日～九月三十日までに発生する空家

◎申込方法

三月一日～三月三十一日までの間に小笠原支庁母島出張所へ申込書を持参して下さい。

◎申込書の配布

三月一日～三十一日までの間、小笠原支庁母島出張所で配布します。

◎抽選日

四月七日（水）

◎入居予定

空家発生時

問合せ先

小笠原支庁母島出張所

三・二二二二

母島石門山国有林の

立入禁止について

台風の被害により、石門山国有林に一部崩壊や地割れが生じており、極めて危険な状態となっているため、一般の方の入山を禁止します。

※ただし、試験研究や取材の為に入山は除く
※ガイド付であれば堺ヶ岳までの入山は一般の方でもできます

問合せ先

小笠原総合事務所国有林課

二・二二〇三

社協登録ヘルパー募集の

お知らせ

社協では、ヘルパーさんとして働いてくれる方を募集しています。

仕事の内容は、家事援助（掃除・洗濯・調理・買い物など）と介護（入浴介助・トイレ誘導・オムツ交換など）が主になります。

週に二回以上、午前か午後のどちらか働けることが条件です。その他、月一回の定例会や、各種勉強会なども開催します。

基本的には昨年度ホームヘルパー養成講習三級を受講された方を中心に募集しますが、今年度中に内地での養成講習を受講される予定の方も相談に応じます。

◎相談説明会 三月十七日（水）

十五時～ 村民会館BC会議室

問合せ先

社会福祉協議会 担当 《松本》《金児》

二・二四八六

小笠原高等学校図書館開放

◎開館日時

祝祭日を除く

・毎週水曜日

十七時～十九時まで

・毎週土曜日

十五時～十八時まで

◎三月の開放日

三日（水） 六日（土） 十日（水）

十三日（土） 十七日（水） 二十日（土）

※高校は、三月二十三日より春季休業に入りますので、平成十一年度は四月十日（土）から図書館開放を行う予定です。

新年度は、新着本が二百冊以上入りますので、どうぞ奮って来館下さい。

小笠原高等学校

二・二三四六

「ホエールデー」のお知らせ

三月七日(日)、恒例の村民ホエールウォッチングを中心に、「ホエールデー」を展開します。「クジラの島」づくりの一環としてさまざまな企画をご用意しました。皆様のご参加をお待ちしています。

①村民ホエールウォッチング(荒天時中止)

◎時間

十四時～十七時

この行事は、多くの村民にクジラに親しんでいただく機会を提供するとともにクジラの島の情報発信者になっていただくことを目的としています。

今回は、「ホエールウォッチング」とは小笠原の大自然をクルージングして楽しむ際の一つの要素である」という見方の提案もさせていただく予定です。

なお、ホエールウォッチング協会加盟船のご好意により乗船料は無料ですが、保険、資料代として一人五百円(会員三百円)ご負担して頂きます。募集定員は先着順で百二十名です。

参加申込方法は、三月二日(火)～五日

(金)の八時～十七時三十分(十二時～十三時三十分を除く)の間にホエールウォッチング協会(二・三二二五)にてお申込み下さい。

なお、乗船券の引換えは、三月七日の十時～十三時三十分の間にホエールウォッチング協会事務所窓口にて行います。その際村民であることが確認できる物を持参して下さい。

②クジラ・イルカミニ博物館

◎時間及び場所

八時～十八時 Bしつぷ

マダライルカの骨格、大型イカの足、マッコウクジラの皮膚などの標本展示、クジラの歌声コーナー、各地のホエールウォッチ

ングに関する資料など普段あまり目にするものがないものをご覧いただけます。

③「ドルフィンズ」小山裕代作品展

◎時間及び場所

八時～十八時 Bしつぷ

海の生き物たちのアクリル画と彫刻を展示します。当日は、作者の小山裕代さんが会場でお待ちしています。なお、この作品展は、三月三日～五月十日まで行っています。

④フリーマーケット(雨天中止)

◎時間及び場所

十時～十五時 Bしつぷ

クジラ・イルカグッズを中心としたフリーマーケットをBしつぷの芝生で開催します。出店者募集中。(出品のみも可能)申込方法は①と同様です。

多くの方の申込みをお待ちしています。クジラスライド上映会

⑤クジラスライド上映会

◎時間及び場所

十九時～二十一時 ビジターセンター

クジラ・イルカ写真の自信作を各自持ち寄ってのスライド上映会を行います。参加者募集中。一人十名まででお願いします。申込方法は①と同様です。

◎主催

小笠原ホエールウォッチング協会

(OWA)

◎協力団体

小笠原村、小笠原村商工会、小笠原村観光協会、小笠原自然観察指導員連絡会、小笠原写真クラブ

ザトウクジラシーズンの

催し物のご案内

今年も次の催しを行いますので、是非ご参加下さい。また、観光客の方へもお知らせ下さい。

◎「クジラの陸上観察会」

・日時

二月から四月の「おがさわら丸」入港日の十四時から約一時間

三月二・八・十四・二十一・二十七日

四月三・九・十五・二十一・二十六日

場所：三日月山展望台

費用：無料

◎ナイトレクチャー99「小笠原のクジラ・イルカの話」

・日時

三月四月の「おがさわら丸」入港日翌日の十九時三十分から約一時間

(ただし、三月二十八日は二十九日に振替)

三月三・九・十五・二十二・二十九日

四月四・十・十六・二十二・二十七日

・場所

小笠原村商工観光会館(Bしつぷ)

・費用 二階会議室

資料代五百円(OWA会員、村民無料)

問合せ先

小笠原ホエールウォッチング協会

二・三二二五

父島村民会館図書室より

◎福祉センターの四月オープンに伴って、図書室も移転します。図書整理中のため、返し忘れの本がありましたら、なるべく三月中に返して下さい。

◎今年度予算で購入しました本が届きましたので、紹介致します。

「大河の一滴」

五木寛之

「五体満足」

「ゴールドラッシュ」

「小笠原自然年代記」

「新・地球環境論」

「大洪水で消えた街」

「ダンボールハウスで見る夢」

「マッコウの海・小笠原」

「森へ」

「小笠原緑の島の進化論」

「自転車メンテナンス」

「サンリテグジュペリの世界」

「ムーミン谷に春がきた」

「ハムスターのかいかたそでかた」

「成島悦雄」文 滝波明生「絵

※他にも色々ありますのでご利用ください。

フリーマーケット開催の

お知らせ

この時期、新しい生活を始めるという方が多いと思います。そこで、フリーマーケットを利用して家の中に眠っている物品の整理、これから必要な物品探しなどをしてみませんか?

多くの方の参加をお待ちしています。

◎日時

三月十四日(日)

十二時～(雨天中止)

◎場所

村役場第二庁舎下駐車場

問合せ先

《永倉》二・三〇〇五

《千葉》二・二六二八

創造性教室参加者募集

◎開校目的

事実から学ぶ目をやしないながら、心の通い合う友情を育てます

◎日程

三月二十七日(土)～三十日(火)
(三泊四日)

◎場所

扇浦交流センター

◎募集人員

約二十名(先着順です)

◎募集対象

小学三年生～中学生まで

なお、今までに参加経験のある高校生はスタッフ参加ができます。

◎保護者へお願い

今年は扇浦交流センターを会場とするため、旧高校から資材(冷蔵庫・調理器具・テント等)の運搬に人手が必要となります。創造性教室の先発隊のメンバーの指示で、保護者の方々の協力をお願い致します。

◎参加費

一万円(先発隊が書類等をお渡しに行った時お渡し下さい)

◎申込方法

《相原》二・二七〇五
《佐々木》二・二七四八
のところにある申込書に記入して下さい。

小笠原自然観察指導員

連絡会のコーナー

今月号は、小笠原高校で地学を教えている林眞司先生による、小笠原の自然ならではの話を二部掲載します。

★重力異常

小笠原は世界的に見ても高ブーゲー異常の場所として知られています。ブーゲー異常とは、重力異常の一種で地下に密度の高い物質があると高い値を示します。(密度の低い物質の値を低ブーゲーといいます。ブーゲーの異常値によって地下の様子が分かれます。)

小笠原の場合は、地下に密度の高い物質、つまりマントルがかなり浅いところまで上がってきていることを示しています。そのため、小笠原は、ボーリングを使用しマントルまで掘る計画『モホール計画』の候補地にも挙げられています。

二月七日～八日に開催された自然観察指導員研修会で、「小笠原では重力異常によって体重が少し増える」と話したところ、大変好評でした。そこで、実際にどのくらい体重が増えるのか計算したところ、標準重力で体重五十キログラムの人が小笠原で体重を量ると、およそ十七グラム体重が増える計算になりました。十七グラムといってもピンとこないので硬貨でどのくらいになるか量ってみましたら、百円玉三個と一円玉三個くらいでちょうどいい重さになりました。つまり、財布に三百三円余分に入れたのと同じくらい体重が増えるということです。

ちなみに、小笠原諸島全体の重力異常の最高値は鴛島で、父島よりさらに二四分ほど増えることになります。

★南十字星

よく「小笠原ではいつごろ南十字星が見られますか？」と尋ねられます。南十字星を見つけた場合の手がかりとなる星座には、カラ

ス座があります。内地では春の星座として知られています。

夕方の六～七時頃にかけて見るには、六月初旬が一番良い時期なので、昨年、自然観察指導員の観察会を開催したのですが、その時期はちょうど白ありの発生する季節。体にまとわりつく白ありで観察会どころではありませんでした。

南十字星は四つの星が十字に並ぶのでその名前があるのですが、計算上では一番下にある星は小笠原では見えません。

ところが、高校の校長室には、過去に生徒が撮影した南十字星の写真があり、はっきりと一番下の星が写っています。どうしてでしょうか？

答えは二つあります。

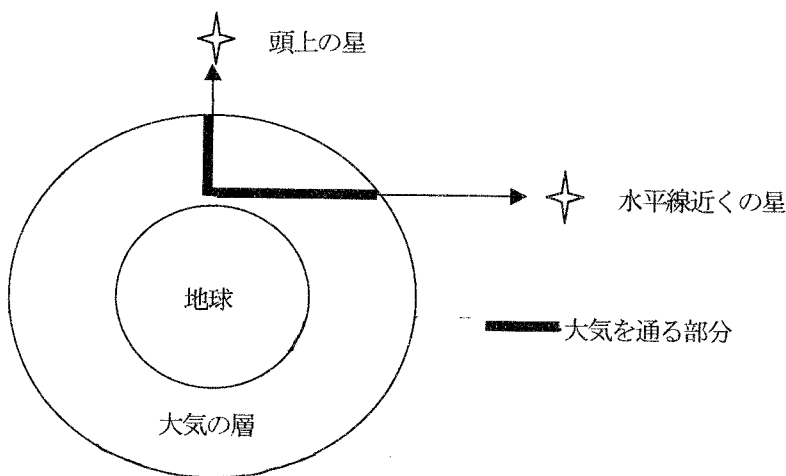
①この写真の撮影場所がウエザーステーション、つまりかなり高い位置から撮影しています。高いところに登れば遠くが見えるのは当たり前のこと。

②水平線近くの星は、頭上の星より大気を通るのが長く、そのため大気の屈折で見えないはずの星が見えます。これを大気差といいます。

(2)については図を参照して下さい。いずれにしても条件さえよければウエザーステーションで四つ全ての星を見ることができのです。もっとも、七年間小笠原にいる私は、まだ一度もみたことはありません。

※皆さんからも、身近な自然について興味深い情報がありましたら、ご連絡をお願いします。

《清水》二・二三三八六



第27回小笠原ロードレース大会結果

平成11年1月31日実施

一般の部

(6キロ)

参加者 60名 (高校生 14名 一般 46名)

順位	タイム	氏名	年齢	所属	順位	タイム	氏名	年齢	所属
第1位	21:12	森岡真司	37		第31位	28:46	横井春郎	34	総合事務所
2	22:43	高野晃次	30	南洋植木	32	28:51	井川茂	34	小笠原支庁
3	24:11	牛島康博	30	村役場	33	28:53	久保田博三	31	海上自衛隊
4	24:19	小林卓司	24	勘佐	34	28:55	橋口健一	20	海上自衛隊 85号
5	24:26	大塚宏幸	29	村役場	35	29:05	鈴木俊之	28	海上自衛隊 85号
6	24:32	伊藤清	46	小笠原高校	36	29:11	森分邦行	31	ホエールウォッチング協会
7	25:00	井上道雄	27	五洋建設	37	29:42	平野辰典	22	総合事務所
8	25:10	石津栄一	44	小笠原支庁	38	29:59	原田顕実	高1	小笠原高校
9	25:17	高橋裕二	28	小笠原支庁	39	30:20	細井達雄	34	海上自衛隊 85号
10	25:31	芝哲嗣	高2	小笠原高校	40	30:36	菊池寛	高2	小笠原高校
11	25:35	根本浩	27	海上自衛隊 85号	41	30:56	羽村英明	25	小笠原支庁
12	25:41	佐藤勝行	29	東京電力	42	30:58	稲田正人	高1	小笠原高校
13	26:36	竹端真二	25	海上自衛隊 85号	43	31:02	藤井清弘	26	海上自衛隊
14	26:39	飯塚誠治	28	海上自衛隊 85号	44	32:18	山崎智之	23	村役場
15	26:43	鈴木創	33	小笠原支庁	45	32:57	清水幸司	28	村役場
16	26:53	砂山克義	32	海上自衛隊	46	33:00	新城正也	28	海上自衛隊 85号
17	26:55	宮澤庸嗣	高2	小笠原高校	47	33:53	蠣崎悟	29	海上自衛隊 85号
18	26:58	塩谷好広	45	小笠原支庁	48	33:56	和田東	24	村役場
19	27:03	伊豆猛	高1	小笠原高校	49	34:24	水野雄	高1	小笠原高校
20	27:23	原田英己	26	海上自衛隊	50	34:44	垣内康志	高2	小笠原高校
21	27:25	築館寛樹	高1	小笠原高校	51	36:30	三浦史雄	31	小笠原警察署
22	27:29	秋川護克	27	小笠原支庁	52	36:56	高柳嘉伸	33	海上自衛隊
23	27:35	星裕也	19	村役場	53	37:22	青木克義	26	海上自衛隊
24	27:41	菊池藤美雄	34	海上自衛隊 85号	54	40:10	米山孝樹	33	海上自衛隊 85号
25	27:46	高島政雄	26	村役場	55	40:11	福田健一	25	海上自衛隊 85号
26	27:47	吉水斉	26	村役場	56	40:48	筒井雄三	高2	小笠原高校
27	27:51	滝山博	33	海上自衛隊	57	43:52	南雲純	高1	小笠原高校
28	28:18	石井登潮	高2	小笠原高校	58	43:53	古谷庸高	高1	小笠原高校
29	28:25	渡辺雅樹	30	小笠原グリーン	59	43:54	森脇琢也	高1	小笠原高校
30	28:28	小野芳裕	18	海上自衛隊 85号	60	47:26	増田博吉	34	総合事務所

第27回小笠原ロードレース大会結果

平成11年1月31日実施

少年・壮年の部

(6キロ)

参加者 32名(中学生 23名 壮年 9名)

順位	タイム	氏名	年齢	所属	順位	タイム	氏名	年齢	所属
第1位	23:38	佐々木正次	37	海上自衛隊	第31位	40:33	山田鉄也	中2	中学校
2	23:53	加藤靖	中2	中学校	32	40:51	伊奈圭太	中3	中学校
3	25:55	園田好美	39	海上自衛隊					
4	27:07	大牟礼誠	43	海上自衛隊					
5	27:26	阿南汐見	中2	中学校					
6	28:33	石橋健二	39						
7	29:11	杉本浩	38	三徳建設					
8	29:18	加賀谷真徳	中2	中学校					
9	29:33	宮城雅也	中2	中学校					
10	29:40	千葉和人	中2	中学校					
11	29:45	菊池貴之	中1	中学校					
12	29:51	菊池慶一	中3	中学校					
13	30:09	斎藤継之助	中1	中学校					
14	31:02	大平礼雄	中2	中学校					
15	31:14	池田涼平	中2	中学校					
16	31:38	佐藤宏樹	中2	中学校					
17	31:43	石川睦	中1	中学校					
18	32:21	赤石雅雄	中2	中学校					
19	32:46	村田隆	35	五洋建設					
20	32:49	奥原茂	中3	中学校					
21	32:51	吉田光	中3	中学校					
22	33:09	増山仁	中2	中学校					
23	34:20	筒井靖晶	中3	中学校					
24	35:21	富樫裕之	38	総合事務所					
25	35:30	金児雄太	中2	中学校					
26	35:45	横谷晃司	40	総合事務所					
27	35:54	猪村幹	中3	中学校					
28	36:07	根本智幸	中3	中学校					
29	37:28	阿久沢壯一	43	総合事務所					
30	39:04	高瀬学	中3	中学校					

第27回小笠原ロードレース大会結果

平成11年1月31日実施

小学校低学年の部

(2キロ)

参加者55名 (♂18名 ♀20名 ♀317名)

順位	タイム	氏名	年齢	所属	順位	タイム	氏名	年齢	所属
第1位	9:45	宮城 憲	1年		第31位	12:25	平田 洋崇	1年	
2	9:49	佐藤 健一	2年		32	12:26	天明 こずえ	2年	
3	9:58	座間 俊右	3年		33	12:31	登地 秀子	2年	
4	10:01	松原 勇魚	2年		34	12:34	佐藤 太一	2年	
5	10:02	斎藤 もなみ	3年		35	12:35	樋口 文菜	1年	
6	10:07	石津 香莉	2年		36	12:40	仲村 はるな	2年	
7	10:09	金子 琴江	3年		37	12:49	池田 将貴	1年	
8	10:11	伊藤 空美	3年		38	12:51	伊藤 唯	2年	
9	10:12	富岡 ゆま	1年		39	13:09	石井 千智	3年	
10	10:53	猪村 元	3年		40	13:11	森 望実	3年	
11	10:54	佐藤 佑太	3年		41	13:34	笹本 睦	2年	
12	10:54	伊藤 奨	2年		42	13:38	板橋 美樹	2年	
13	11:02	井ノ口 真夏	3年		43	13:45	荻島 貴美	2年	
14	11:06	斎藤 好古	3年		44	13:50	小林 花子	1年	
15	11:10	小澤 真純	2年		45	13:51	鈴木 沙央梨	1年	
16	11:12	山口 昌也	1年		46	13:59	高橋 奈々	2年	
17	11:13	森本 海	2年		47	14:24	國分 将彦	1年	
18	11:26	國分 景太	2年		48	14:53	登地 亀太郎	1年	
19	11:38	猪村 芽衣	1年		49	15:16	平田 彩乃	3年	
20	11:39	佐々木 悠	3年		50	15:24	船津 つぐみ	1年	
21	11:41	本橋 春樹	3年		51	16:52	明神 幸太	3年	
22	11:42	成田 ひろみ	3年		52	18:42	佐々木 駿	1年	
23	11:43	田村 匠	1年		53	18:54	岡本 大輝	2年	
24	11:50	北條 美和	3年		54	20:42	千葉 沙波美	1年	
25	11:51	牧山 銀平	2年		55	21:20	愛澤 由莉佳	3年	
26	11:57	関本 明莉	1年						
27	12:04	大野 実季	2年						
28	12:05	セーボレー 沙彩	1年						
29	12:11	本橋 秋芳	1年						
30	12:12	五十嵐 美紀	2年						

第27回小笠原ロードレース大会結果

平成11年1月31日実施

小学校高学年

(4キロ)

参加者49名 (A4 20名 A5 12名 A6 17名)

順位	タイム	氏名	年齢	所属	順位	タイム	氏名	年齢	所属
第1位	16:57	稲垣 武士	5年		第31位	24:44	牧山 由季	5年	
2	17:01	大塚 朋永	6年		32	24:52	國分 佑里絵	6年	
3	18:04	岡田 岬	5年		33	25:19	金児 なぎさ	5年	
4	18:19	田口 文弘	6年		34	25:42	上條 森恵	4年	
5	18:19	水野 秀	6年		35	25:49	森下 一十三	6年	
6	18:55	稲垣 志のぶ	6年		36	26:23	千葉 さやか	6年	
7	19:40	田村 結	5年		37	26:30	岡 紋子	4年	
8	19:43	池田 恭介	5年		38	26:42	磯部 菜々穂	5年	
9	19:47	宮城 一路	6年		39	26:50	片桐 萌	6年	
10	20:02	成田 雄一	4年		40	26:55	伊藤 梓	4年	
11	20:06	片桐 陽太	4年		41	27:08	藤田 遊	4年	
12	20:08	坂本 佳那	4年		42	27:14	永合 建吾	4年	
13	20:38	石津 賢志郎	5年		43	27:26	小泉 マリナ	4年	
14	20:39	セーボレー那沙	5年		44	27:30	森脇 航	4年	
15	21:09	金子 時男	5年		45	28:21	座間 啓子	6年	
16	21:13	綾部 洋平	6年		46	28:45	本山 梨沙	6年	
17	21:23	斎藤 雅佳	6年		47	30:44	佐々木 将史	4年	
18	21:36	木村 健太	5年		48	30:53	横谷 夢月	4年	
19	22:02	田口 哲郎	4年		49	31:10	宮川 彩乃	4年	
20	22:04	大塚 元永	4年						
21	22:28	五十嵐 直哉	6年						
22	22:35	増山 群	6年						
23	22:53	相原 更紗	6年						
24	22:59	仲村 武蔵	4年						
25	22:59	伊藤 源	4年						
26	23:39	小林 佑海	4年						
27	23:52	大野 友也	4年						
28	24:16	笹本 千帆	5年						
29	24:18	関本 真理恵	4年						
30	24:42	岡本 武久	6年						

第27回小笠原ロードレース大会結果

平成11年1月31日実施

女子の部

(4キロ)

参加者 49名 (一般6名 中学校 23名 高校生 20名)

順位	タイム	氏名	年齢	所属	順位	タイム	氏名	年齢	所属
第1位	19:07	新井 貴美	31		第31位	25:27	宮川 真奈	高1	
2	19:52	菅野 伶奈	中1		32	25:28	菊地 亜衣	中1	
3	20:46	守歸 智佳子	中2		33	25:34	常盤 佳子	中3	
4	21:04	鈴木 直子	33	小笠原支庁	34	25:35	小堺 美波	中1	
5	21:19	伊藤 美海	中2		35	25:37	香川 真理亜	高1	
6	21:25	セーボレー来里	中1		36	25:58	菊池 茜	高2	
7	21:27	中島 孝枝	中3		37	26:16	楳木 直美	高2	
8	21:28	笹本 悠夏	中1		38	26:43	天明 弥生	高2	
9	21:38	宮川 南美	中1		39	27:25	古谷 理利	中2	
10	21:43	セーボレー香	中2		40	27:32	船津のぞみ	中1	
11	21:55	石井 小夜子	52	海上自衛隊	41	28:22	浅沼 和子	高2	
12	21:59	鯉江まゆ子	高1		42	28:32	奥原 圭	高2	
13	22:04	安藤 有希	中1		43	28:52	宮川 恵	高2	
14	22:29	大村 昌子	中3		44	30:00	宮川 美子	高2	
15	22:50	上條 鶴子	中2		45	31:18	鶴橋 希望	高2	
16	23:19	野口 美登	25		46	31:18	築館 文恵	高3	
17	23:35	吉田 由美子	高2		47	31:45	愛澤 知寿子	高2	
18	23:36	山中 美奈	高2		48	32:10	富岡 恵	高1	
19	23:49	坂本 絵梨子	中1		49	32:16	坂入 南美	高2	
20	23:50	池田 たまな	高1						
21	23:53	猪村 希恵	中1						
22	23:59	長堀 睦美	中3						
23	24:02	大村 森代	中1						
24	24:15	門出 暁	高2						
25	24:40	花田 晃子	中2						
26	24:58	安藤 和帆	高1						
27	25:01	宮城 清美	38						
28	25:04	佐藤 依世	中1						
29	25:10	石井 智子	高2						
30	25:20	野澤 明日佳	中3						

平成 1 1 年 1 月 3 1 日実施

(4 ≠ □)

[illegible]

小笠原空港建設に向けて！ 第14号

平成11年3月1日 小笠原空港建設推進本部

東京都の取組み体制について

東京都では、平成10年5月19日に父島時雨山周辺域を空港建設地とすることを決定して以来、早期着工へ向け体制の強化を図り積極的に取り組んでいるところです。

現在、平成20年度以降早期の開港をめざし、第13号で紹介いたしました気象観測調査や環境現況調査等の作業が具体的に動き出しております。

平成12年度末までには、これらを含めた東京都の環境評価制度（第9号6月1日号で紹介）に基づいた環境アセスメントを行うなど、平成13年度着工に向けて所要事業を進めているところです。

1 小笠原空港建設等検討委員会環境部会

(1) 設置目的

小笠原空港建設等検討委員会環境部会は、東京都内部に設置されている小笠原空港建設等検討委員会の下に設置され、小笠原空港の開港後も見据えた自然環境の保全・活用策について全庁的に検討することにより、空港建設の推進を図るものとしております。

(2) 構成員（総務局行政部地域振興課長を会長として、各局の課長級で構成）

- | | |
|------------------------|---------------|
| ①政策報道室計画部副参事 | ⑤建設局公園緑地部公園課長 |
| ②総務局行政部地域振興課長 | ⑥港湾局離島港湾部副参事 |
| ③環境保全局自然保護部緑化推進室計画担当課長 | ⑦教育庁生涯学習部文化課長 |
| ④労働経済局農林水産部林務課長 | ⑧小笠原村総務課副参事 |

(3) 検討項目

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| ①野生動植物の保全策 | ・希少動植物の保全（増殖等） |
| | ・植生の保護・回復 |
| | ・自然環境研究機関（既存施設の活用を含む。）等の設置の可能性 |
| ②自然の適正な活用策 | ・サンクチュアリスポットの設置 |
| | ・環境監視員（レンジャー）制度の創設 |
| | ・エコツーリズムの推進 |
| | ・属島の活用 |
| ③新たなしくみづくり | ・自然環境保全基金の創設 |
| | ・クリーンエネルギーの導入 |
| | ・リサイクルの推進 |
| ④その他、自然環境の保全・活用策に係る必要な事項 | |

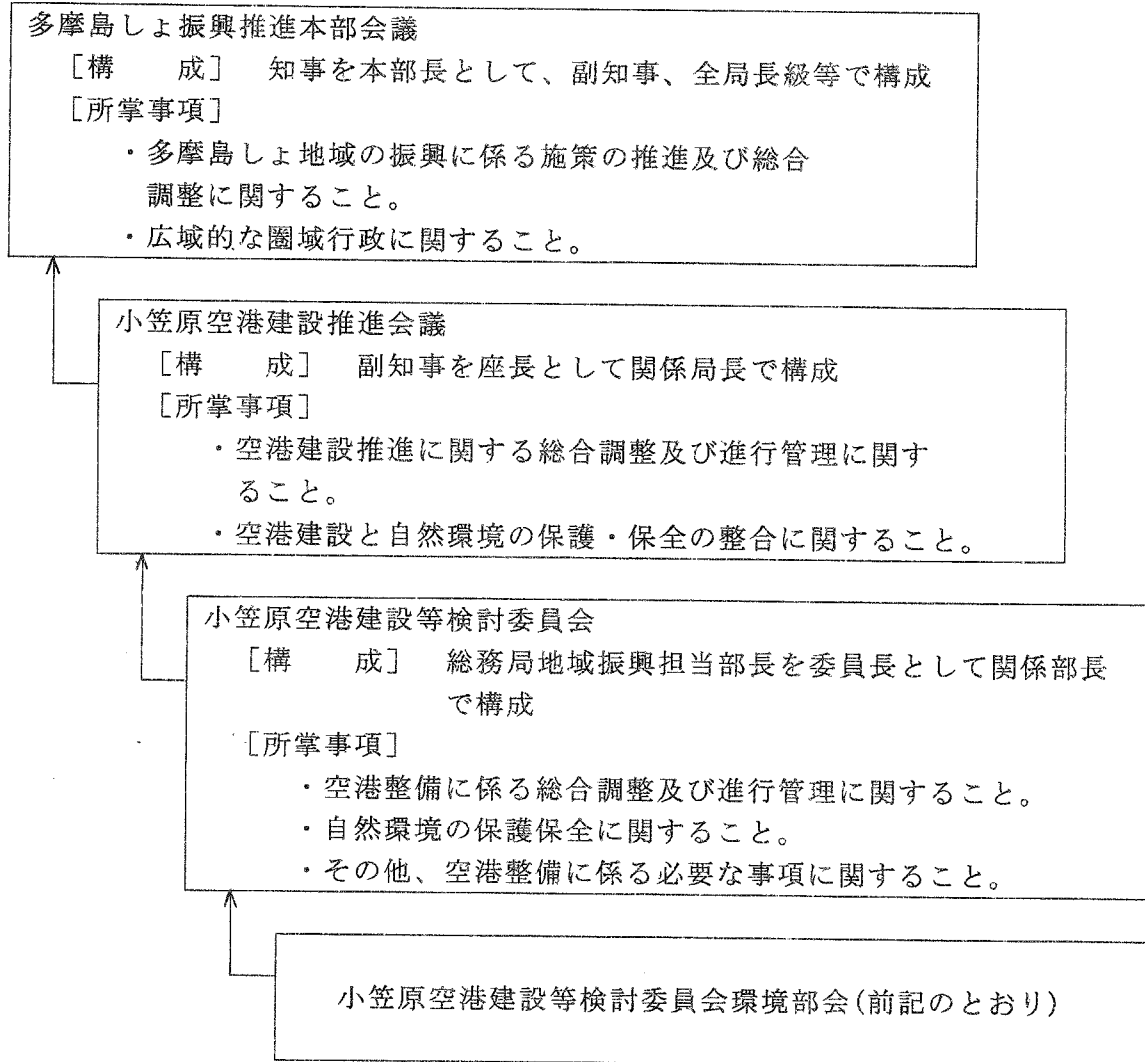
(4) 事務局

総務局行政部地域振興課

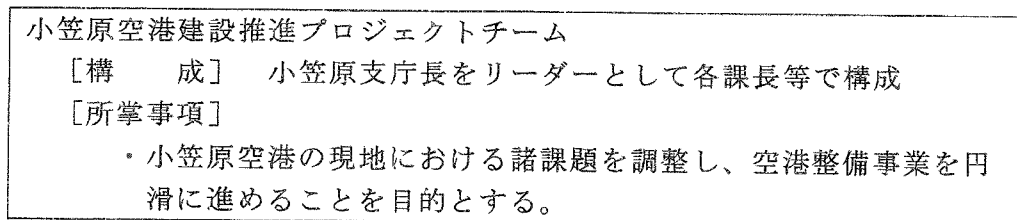
裏面へ

2 東京都検討体制関連図

(1) 都庁内



(2) 小笠原支庁内



以上のように東京都では、自然環境に最大限配慮することを小笠原空港の基本的考え方とし、自然環境保全策の取組みについて積極的に推進しています。

また、小笠原諸島全体の保護と利用のあり方等について、検討・提言を受けることを目的として、学識経験者、専門家等で構成する「小笠原自然環境保全対策検討委員会」を設置しています。この委員会には、宮澤村長も委員となっています。

空港建設予定地では様々な調査とともに、気象観測用の機器が備え付けられ測定等が始まっています。

このように東京都の確かな手ごたえを感じており、村としても空港開設後を見据えた村づくりを、皆さんからのご意見や提案も参考にしながら展開してまいります。

——空港に関するお問い合わせは、小笠原村企画財政課へ（TEL 2-3112）

硫黄島遺骨収集について

NO. 2

前回の硫黄島の概要、遺骨収集状況に続き、今年度の遺骨調査・収集の一連の作業状況についてご報告いたします。

1 平成10年度硫黄島地下壕等調査

厚生省は、遺骨収集の早期概了に向け、本年度（平成11年度1月～2月）の遺骨収集団の派遣に先立ち、生還者や関係団体等から提供のあった情報に基づく地下壕等の調査を、民間団体の協力及び防衛庁の支援を得て、実施いたしました。

これについて小笠原村も、小笠原在住硫黄島旧島民の会（宮川章会長）の協力を得て、下記のとおり調査に参加・協力いたしました。

☆実施時期：平成10年11月25日～12月18日までの24日間

（うち、小笠原村調査協力団11月27日～12月16日まで）

☆参加人員

厚生省調査団本隊 約40名（厚生省、日本遺族会、硫黄島協会、防衛庁）

小笠原村協力団 13名（村職員、小笠原在住硫黄島旧島民の会）

☆調査対象壕



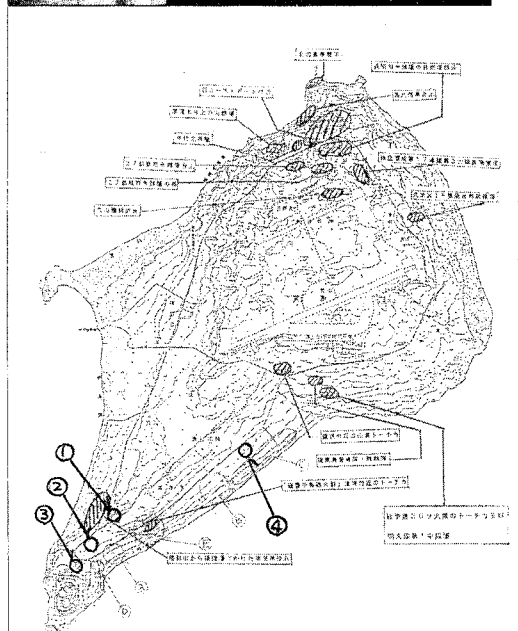
①旧千鳥飛行場から海岸にかけた地域

②千鳥ヶ浜周辺

③摺鉢山麓のトーチカ・2箇所

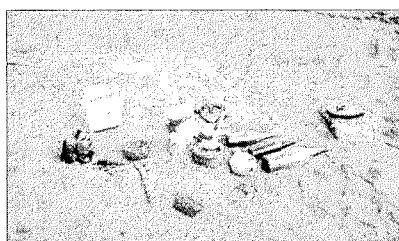
④摺鉢山から揚陸場へかけた南海岸砂浜

主に、島の東側の調査を実施いたしました。



〔←南海岸
揚陸場付近を調査〕

〔旧千鳥飛行場付近で
壕発見→〕



〔←発見された遺留品〕

裏面へ

★2月号の日本軍戦死者数に誤りがありましたので、訂正させていただきます。

誤：20,109人 → 正：20,129人

2 平成10年度硫黄島戦没者遺骨収集

厚生省は、平成2年度より遺骨収集の早期概了に向け、埋没地下壕の調査を3回実施し、これに基づく収集を行い、これまで処理の終わっていない地下壕が14箇所と、また前回の調査で7箇所の地下壕とトーチカ等を確認しており、これらを対象として防衛庁の支援と民間団体の協力を得て実施いたしました。なお、小笠原村も調査と同様に参加・協力いたしました。

☆実施時期：平成11年1月12日～2月10日までの30日間

(うち、小笠原村遺骨収集協力団 平成11年1月13日～2月8日まで)

☆参加人員

厚生省遺骨収集団 約77名(厚生省、日本遺族会、硫黄島協会、日本青年遺骨収集団、防衛庁)

小笠原協力団 12名(村職員、小笠原在住硫黄島旧島民の会)

〔陸戦隊壕〕



〔遺骨収集視察団〕

1月14日～15日の日程で、厚生省社会・援護局の視察が行われ、硫黄島の遺骨収集事業に多大なるご尽力をいただいている井奥貞雄衆議院議員が収集作業の実際をご覧になり、自ら収集団の作業に加わり、遺骨収集の実状をつぶさにご視察いただきました。



〔←掘り起こした土を大きいシートに土ごと散らして、小さな骨でも見落とさないように慎重に作業中〕



〔日程の都合により、
やむなく次回まで壕を
塞ぐ・27抗戦壕→〕

〔陸戦隊壕より収集の御遺骨〕



〔焼骨〕

柱、その他自衛隊や建設作業で11柱、焼骨後に1柱の計50柱が収集されました。正式には厚生省の発表

☆平成10年度遺骨収集状況

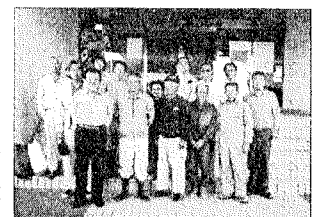
今回の遺骨調査・収集により、

事前調査で5柱、遺骨収集で33

柱、その他自衛隊や建設作業で11柱、焼骨後に1柱の計50柱が収集されました。正式には厚生省の発表

を待つこととなります。今後、村といたしましても、これらの作業状況〔お疲れ様でした〕況を踏まえ、村民の皆さんのご理解とご協力のもと、遺骨収集の早期概了に向け努力してまいります。また、村では現在「硫黄島遺骨収集記録誌」を作成しており、近々皆様へ配布させていただきます。

お問い合わせ先 企画財政課 企画係 2-3112



いきいき
健康ファミリー



家で介護されているお年寄りと家族のためにいろいろな保健・福祉サービスがあります。こうしたサービスを積極的に利用して、日常生活での活動機能の維持を図り、寝たきりを予防しましょう。

また介護の悩みは家族や介護者だけでは抱えこまず、いろいろな人々の協力を求めましょう。

進んで利用 保健・福祉サービス 寝たきりなくす 人の和 地域の輪

介護を支えるために

あなたの周囲に、お年寄りの介護をしている人がいる場合、介護の方法やお年寄りへの接し方について何か言いたくなる事があるかもしれません。特に兄弟姉妹や親戚の場合には、介護の方法などについて話し合う機会も増えることでしょう。

でも、その時には、介護をしている人の立場になってちょっと考えてみてください。何げない一言や一方的な意見が、想像以上に介護者を悩ませ苦しませてしまうことがあります。

大切なのは介護者の言葉を信じ、その気持ちを考えること、そして介護者の側にいて必要なときに支えの手をさしのべてあげることです。

自分が、誰かの介護をすることになったとしたら、周囲の人たちのあたたかい支えがどんなに強く感じられることでしょうか。

上手に利用 保健・福祉サービス

< 家庭訪問 >

保健婦が家庭を訪問して、介護についてのアドバイスやその他、保健・福祉に関するご相談を、常時承ります。

< ホームヘルプサービス >

介護の専門職であるホームヘルパーがその知識を生かし、調理・掃除・入浴・排泄など日常生活のお世話や介護の手伝いなどをします。

< 日帰りで受けられる介護サービス（デイサービス） >

平成11年6月から福祉プラザ内で行う予定です。寝たきりや家に閉じこもりがちなお年寄りの方に、日帰りで入浴や食事サービス、日常生活訓練などのサービスを行います。自宅から施設まで送迎サービスもあります。

< 短期間、お年寄りの方を施設内で

おあずかりするサービス（ショートステイ） >

平成11年6月から福祉プラザ内で行う予定です。介護が必要なお年寄りを家族や介護者が一時的に介護できなくなったとき（介護者が体調を崩された時やお年寄りをひとり置いて内地に行く予定があるなど）に短期間お世話をします。

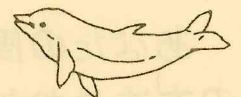
< 日常生活用具の給付・貸与 >

介護に便利な日常生活用具（特殊ベットやポータブルトイレ、車イスなど）の給付や貸与を受けることができます。

＊8月から始まった寝たきり予防のシリーズは今回の号をもって終了となります。来月からは、生活習慣病のシリーズを予定しています。ご期待下さい。

また、特集してほしいテーマ等がありましたら、保健婦まで是非お聞かせ下さい。

《イルカの伝言板》



12月におこなった成人病ドックの結果はいかがでしたか。健診の目的は、病気の発見だけではなく、現在の健康状態をチェックするものです。病気の早期発見も大切ですが、それと同じくらい健診の結果を生活に生かすことが大切です。結果内容を理解し、日々の健康管理に反映されなければ、せっかくの健診も意味がありません。痛くもかゆくもないからと放置しておくと、いつの間にか手におえない状態になります。

健診の結果でわからない事があれば、村の保健婦、保健所（医師・保健婦・栄養士）、診療所で説明いたしますので、結果通知書を持参のうえ、ご相談下さい。

結果通知書をもっていない方は、一日も早く役場に取りに来て下さい。健康を作っていくのはあなた自身です。このことを忘れないで下さい。